

(臨床研究に関する公開情報)

岡崎市民病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 非糖尿病慢性腎臓病における SGLT2 阻害薬の多面的な効果の検討

[研究責任者] 医局 腎臓内科 大山 翔也

[研究の背景]

糖尿病治療薬であるダパグリフロジン（@フォシーガ）は慢性腎臓病の腎予後を改善する効果が示されており、新たな治療薬として注目されています。ただこの薬に対して糖尿病をもつ患者さんを対象とした研究は多くありますが、糖尿病がない患者さんを対象とした研究はあまりありません。

[研究の目的]

糖尿病がない慢性腎臓病患者さんを対象として、ダパグリフロジンを内服している患者さんの腎機能、尿酸、貧血など様々なものに効果があるのか検討します。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

西暦 2015 年 1 月 1 日から西暦 2023 年 11 月 30 日までに岡崎市民病院腎臓内科に通院中の慢性腎臓病患者で、新規にダパグリフロジン 10mg の内服を開始した患者さん。

●研究期間：西暦 2023 年 10 月 14 日～2024 年 12 月 31 日

●利用する検体、カルテ情報

検体：血液検査（通常の診療で使用した検査結果を使用し、研究のためだけの検査は行いません。）

カルテ情報：

臨床所見（年齢、性別、CKD の原疾患、既往、内服、身長、体重、BMI、血圧、外来受診日）

血液所見（尿アルブミン、血清アルブミン、尿酸、中性脂肪、総コレステロール、LDL コレステロール、eGFR、ヘモグロビン）

●検体や情報の管理

検体や情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

岡崎市民病院

444-8553 愛知県岡崎市高隆寺町字五所合3番地1

医局 腎臓内科 大山翔也

電話 0564-21-8111 FAX 0564-25-2913